

## 農林生物学特別講義Ⅱ

# ホルスタイン牛の育種



講師：

寺脇 良悟 先生

(酪農学園大学短期大学部・教授)

**講義の概要：**わが国の乳用牛では、ホルスタイン種が圧倒的に多く、約150万頭が飼養されている。繁殖技術の発達は優良遺伝子の市場を世界に広げ、ホルスタイン種の遺伝的改良競争は激化するばかりである。本講義では、まず、ホルスタイン牛の**遺伝的改良**の成果を**産乳能力**と**体型形質**について概観する。次に、世界各国の改良方針を比較検討し、ホルスタイン牛に求められる能力について考察する。最後に、ホルスタイン牛で実証された**量的遺伝学**の理論と家畜育種への応用について概説する。

**日程：**2010年12月10日(金)・11日(土)

**時間：**10日 2・3・4 時間目, 11日 2・3 時間目

**教室：**生農 F106

世話人： 田島 淳史 (6688)

[tajima.atsushi.gb@u.tsukuba.ac.jp](mailto:tajima.atsushi.gb@u.tsukuba.ac.jp)